

企業に聞いてみた！

★ 質疑応答タイム ★

京福コンサルタント 株式会社



入社したら具体的にどんな仕事を行うことになりますか？



弊社は総合建設コンサルタントとして、社内に「土木設計」「建築設計」「測量」「地質調査」「点検調査」「補償調査」など、様々な部署があります。入社後は配属された各部署で、先輩に仕事を教わりながら、専門技術を学んでいって頂きます。



田井



どんな学生を採用したいと考えていますか？(求める人物像)



自分自身で課題を見つけだし、課題解決に向けて努力・行動し続けることができる人を、積極的に採用していきたいと考えております。



田井



女性のリーダーや管理職登用の現状と、そのための人事制度を教えてください。



女性のリーダーや管理職登用は増えていくと思われます。

現時点で女性の管理職登用はございませんが、これは、過去、採用した男性技術者数と比較して、女性技術者の数が圧倒的に少なかったということが原因となっております。日本の人口減少等の影響もあり、近年、建設コンサルタント業界では、女性技術者が非常に増えております。弊社でも積極的に女性技術者を採用しており、社内の資格取得支援制度を使って、男性技術者以上の勢いで、資格を取っている女性技術者の方もいらっしゃいます。



田井



働きやすい環境をつくるために会社全体で取り組んでいることを教えてください。



将来的に、日本は人口が減少していきますので、

建設コンサルタント業界では、これまで以上に女性の方の採用が増えていくようになるはずで、それに伴って、女性社員の皆さんが気持ちよく働けるような環境作りや制度改革を、今から進めております。また弊社では、現在、女性社員の育休取得・産休取得率は100%になっておりますが、男性社員で育休を取得した人はまだおりませんので、男性の育休取得等も、制度改革の一環として、これから積極的に推進していければと思っております。



田井



緊急時（災害や感染症等）に通常出勤が出来ない場合は、どのような体制となっていますか。



基本は、個人の判断となりますが、個々が有給等を使って休む場合が多いです。

建設コンサルタントでは、調査の仕事等、社外でしなければいけない業務が多い部署もありますので、そのような部署では、感染防止対策を徹底したり、チーム制を取り入れたりしながら、部署の機能が停止しないようリスク管理を徹底しています。また、過去には、自宅で休んでいる間に、締め切りのある仕事を持っていた社員が、会社に許可を取り、会社のパソコンをリモート操作しながら、在宅ワークを行った例もあります。



田井



「自らの判断で行う仕事」と「誰かの判断で行う仕事」の割合を感覚的に教えてください。



一概には言えませんが、会社に入社してすぐは、まだ経験が少ない状態ですので、

上司や先輩の判断で仕事をしていくこととなりますし、将来、仕事で実績を作り、役職がつき、部下に仕事を教える立場になっていくと、自分の裁量や判断で、仕事を行ったり、スケジュールを組んだりすることも自然と増えていきます。ただ、社内でも自分しか持っていない技術や資格等がある人は、20代・30代でも、大きな仕事を任せて頂けるチャンスが他の人と比べると増えていきます。自らの裁量で仕事をしていきたい人は特に、入社後も学びを止めずに、どんどん資格取得や技術取得に励んでもらえたら幸いです。



田井

ありがとうございました！